



四條畷神社で紙芝居ガイド



権現の滝で紙芝居ガイド



クイズ大会の解答発表！

【教育 GP】横見先生フィールドワークゼミナール

ゆずりは・大商大共催「さわやか春の四條畷八景ハイキング」が 盛況に開催されました

4月11日（日）、降水確率50%という天気予報にも関わらず四条畷駅前に集結した25名の参加者と一緒に、四條畷八景ハイキングを実施しました。当初は雨も心配されましたが、皆さんの熱気が伝わったせいか、とても良く晴れた一日となりました。

この取り組みは、着地型観光をテーマに四條畷の観光振興について学生たちが1年間の勉強をしてきた集大成です。四條畷の自然・歴史・文化に関わる観光資源の学習、アンケート調査による観光マーケティング、そして収集した情報を分析した結果として、学生の手によりハイキングに盛り込むイベントがプロデュースされました。

ハイキングは、午前9時に四条畷駅に集合です。受付を済ませて準備体操のあと、学生からの御挨拶をさせていただき、いよいよ出発です。まずは四條畷神社で紙芝居ガイドのお披露目です。四條畷の歴史について楽しく紹介しました。つぎに権現の滝では龍にまつわる伝説を紙芝居で紹介しました。つづくクイズ大会では、学生が考案した四條畷にまつわる全6問に挑戦してもらいました。その御礼に「大商大オリジナルグッズ」（大商大ボールペンとクリアフォルダ）を進呈しました。そして最後はゴール地点での味噌汁の振る舞いです。材料は全てJA 田原農業研究クラブさんと女性会田原支部さんよりご提供いただきました。味噌汁は、朝採りのタケノコとワケギ、エコ米とエコ大豆を使用した安心・安全の田原味噌と「オール地場産」の自慢の逸品です。前日からの仕込みのおかげで、最高の味に仕上がりました。こんなにタケノコが味噌汁に合うなんて大発見です。もちろん参加者の皆さんにも、とても喜んで召し上がっていただくことができました。

この日のために半年近い準備期間と、実質2カ月に及ぶ作業が費やされましたが、多くの方々のご協力に支えられて、学生たちは「創り上げる喜び」と「努力が結実する達成感」という貴重な経験を獲得できました。



味噌汁づくりに大忙し



皆さんに喜んでいただきました